

平成28年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年9月13日

上場会社名 株式会社神戸物産 上場取引所 東
 コード番号 3038 URL http://www.kobebussan.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沼田 博和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部門 部門長 (氏名) 坂本 匡浩 TEL 079-496-6610
 四半期報告書提出予定日 平成28年9月14日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第3四半期の連結業績（平成27年11月1日～平成28年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第3四半期	179,003	5.5	8,220	67.9	5,649	△24.0	2,615	△30.8
27年10月期第3四半期	169,617	6.1	4,896	32.6	7,433	80.4	3,777	149.6

(注) 包括利益 28年10月期第3四半期 1,806百万円 (△61.0%) 27年10月期第3四半期 4,637百万円 (125.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第3四半期	100.07	98.82
27年10月期第3四半期	138.67	137.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年10月期第3四半期	133,765	21,293	11.5	586.11
27年10月期	134,042	20,357	11.0	563.57

(参考) 自己資本 28年10月期第3四半期 15,320百万円 27年10月期 14,729百万円

当社は平成27年2月1日及び平成27年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成27年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	—	—	80.00	80.00
28年10月期	—	—	—		
28年10月期（予想）				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年10月期の連結業績予想（平成27年11月1日～平成28年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	241,600	5.7	9,300	36.7	6,100	△28.0	2,100	△49.7	80.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年10月期3Q	34,200,000株	27年10月期	34,200,000株
② 期末自己株式数	28年10月期3Q	8,060,886株	27年10月期	8,064,828株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年10月期3Q	26,136,805株	27年10月期3Q	27,238,835株

当社は平成27年2月1日及び平成27年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成27年10月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済み株式数（普通株式）を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
2. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,496	61,909
受取手形及び売掛金	12,193	11,638
商品及び製品	5,502	6,197
仕掛品	480	459
原材料及び貯蔵品	1,121	1,298
その他	3,540	3,024
貸倒引当金	△24	△28
流動資産合計	82,310	84,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,506	11,051
土地	17,081	16,016
その他(純額)	12,290	13,454
有形固定資産合計	41,878	40,523
無形固定資産	640	551
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,413	4,312
その他	5,435	4,633
貸倒引当金	△637	△753
投資その他の資産合計	9,212	8,192
固定資産合計	51,731	49,267
資産合計	134,042	133,765

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,454	15,938
短期借入金	5,543	6,040
1年内償還予定の社債	530	478
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	150
未払法人税等	1,791	381
賞与引当金	189	81
店舗閉鎖損失引当金	8	4
その他	5,156	5,191
流動負債合計	29,673	28,266
固定負債		
社債	2,604	2,751
長期借入金	73,989	73,515
退職給付に係る負債	315	327
預り保証金	5,157	5,309
資産除去債務	1,185	1,191
その他	758	1,110
固定負債合計	84,011	84,206
負債合計	113,684	112,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	64	64
資本剰余金	7,472	7,469
利益剰余金	17,068	18,638
自己株式	△10,523	△10,519
株主資本合計	14,080	15,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△204	△179
為替換算調整勘定	853	△153
その他の包括利益累計額合計	648	△332
新株予約権	218	454
非支配株主持分	5,409	5,518
純資産合計	20,357	21,293
負債純資産合計	134,042	133,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
売上高	169,617	179,003
売上原価	145,054	151,365
売上総利益	24,562	27,637
販売費及び一般管理費	19,666	19,416
営業利益	4,896	8,220
営業外収益		
受取利息	69	120
受取配当金	26	44
受取賃貸料	70	81
為替差益	1,929	—
デリバティブ評価益	718	—
補助金収入	82	329
その他	355	324
営業外収益合計	3,252	900
営業外費用		
支払利息	437	525
支払手数料	138	3
賃貸収入原価	34	37
為替差損	—	1,023
デリバティブ評価損	—	1,459
金利スワップ解約損	—	216
その他	105	206
営業外費用合計	715	3,472
経常利益	7,433	5,649
特別利益		
固定資産売却益	2	153
新株予約権戻入益	0	—
特別利益合計	3	153
特別損失		
固定資産除却損	51	67
固定資産売却損	0	6
投資有価証券評価損	5	—
持分変動損失	242	—
減損損失	273	628
店舗閉鎖損失	—	54
店舗閉鎖損失引当金繰入額	24	4
特別損失合計	597	761
税金等調整前四半期純利益	6,838	5,041
法人税、住民税及び事業税	2,698	1,906
法人税等調整額	70	346
法人税等合計	2,769	2,253
四半期純利益	4,069	2,788
非支配株主に帰属する四半期純利益	292	172
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,777	2,615

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年7月31日)
四半期純利益	4,069	2,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	25
為替換算調整勘定	549	△1,006
その他の包括利益合計	568	△981
四半期包括利益	4,637	1,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,345	1,634
非支配株主に係る四半期包括利益	292	172

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	業務 スーパー 事業	神戸 クック 事業	クックイノ ベンチャー 事業	エコ再生 エネルギー 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	142,343	923	25,822	527	169,617	—	169,617
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,525	34	0	—	1,560	△1,560	—
計	143,869	957	25,823	527	171,177	△1,560	169,617
セグメント利益 又は損失(△)	5,326	△221	998	25	6,129	△1,233	4,896

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△1,233百万円は各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、固定資産の減損損失を273百万円計上しております。当該減損損失の計上額は、「クックイノベンチャー事業」セグメントにおいて183百万円、その他において89百万円であります。その他には当社が行っている設備賃貸事業が含まれますが、セグメント利益又は損失に及ぼす影響はなく、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	業務 スーパー 事業	神戸 クック 事業	クックイノ ベンチャー 事業	エコ再生 エネルギー 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	152,246	974	25,245	536	179,003	—	179,003
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,372	26	0	—	1,398	△1,398	—
計	153,618	1,000	25,245	536	180,401	△1,398	179,003
セグメント利益 又は損失(△)	8,699	△162	957	31	9,524	△1,303	8,220

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額は、セグメント間の内部取引消去であります。

(2) セグメント利益又は損失の調整額△1,303百万円は各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、固定資産の減損損失を628百万円計上しております。当該減損損失の計上額は、「業務スーパー事業」セグメントにおいて31百万円、「神戸クック事業」セグメントにおいて280百万円、「クックイノベンチャー事業」セグメントにおいて312百万円、「エコ再生エネルギー事業」セグメントにおいて3百万円であります。